

# 学 習 指 導 案

教 科	商業	学校名	東濃フロンティア高等学校	氏 名	糸魚川 貴俊
日 時	令和3年11月11日(木) 第5限			場 所	情報実務室
指導学級	Ⅱ部2年次 選択者(10名)			指導者	糸魚川 貴俊
科 目	ビジネス実務	単元名	第2章ビジネスマナー 第3節名刺交換と紹介		
使用教材	新訂版 ビジネス実務(実教出版)				
本時の主題	オンライン名刺交換	配当時間	<4時間目/6時間>		
評価の観点	・調べ学習、意見交換、実習の中で実務における意義について考察し、実際の社会と関連付け自分の考えを表現できる。 <div style="text-align: right;">【思考・判断・表現】</div>				
過程	学習内容	学 習 活 動	指導上の留意点	観点別評価	
導入 (5分)	○前時までの復習	<ul style="list-style-type: none"> <li>・前時の紙媒体(オフライン)での名刺交換を振り返る。</li> <li>・ネット記事を読み、名刺交換がビジネスの場で重要であることを再度理解する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・名刺交換の基本ルールを説明する。</li> <li>・ネット記事を読み上げ、名刺交換がビジネスの場で重要であることを再度理解させる。</li> </ul>		
	【ネット記事】営業職へのアンケート結果で紙の名刺交換機会が減り、営業活動に影響が出ていることがわかる内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本時の目標を確認する。</li> </ul>			
	【本時の目標】オンライン、オフライン名刺交換のそれぞれのメリット考える。				
展開 (35分)	○コロナ禍での名刺交換方法について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・インターネットで「コロナ禍での名刺交換方法」について調べ、manabaのレポート入力を行う。</li> <li>・調べた内容を、manabaの掲示板に書き込み、全体で共有をする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・机間指導をしながら、生徒がどのようにまとめているのかを観察し、把握する。</li> <li>・調べ学習が進んでいない生徒にはヒントとなるような言葉がけを行う。</li> <li>・企業の取り組みについて説明し、名刺交換がビジネスの場で重要であることを更に理解させる。</li> <li>・本時の実習はデータ送信(Bluetooth)による名刺交換を行うことを説明し、実習意欲を喚起させる。</li> <li>・実物投影機を用い、surfaceでのデータ交換方法を説明し理解させる。</li> <li>・机間指導をしながらオフラインとオンラインでの名刺交換それぞれのメリットを考えられるような言葉がけを行う。</li> </ul>	<b>【思考・判断・表現】</b> ・学習した内容を踏まえて、オンライン、オフライン名刺交換の意義について考察し、説明している。 (行動観察、レポート)	
	○オンライン名刺交換について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・企業の取り組みについて理解する。</li> <li>・本時の実習内容を理解する。</li> <li>・作成済みの名刺のPDF化を行う。</li> <li>・NASの個人ファイルに保存する。</li> <li>・NASよりPDF化した名刺をsurfaceへ保存する。</li> <li>・surfaceを用いてデータ交換する方法を理解する。</li> <li>・surfaceのBluetooth共有機能を使い、お互いの名刺を交換する。</li> </ul>			
まとめ (10分)	○オンライン、オフライン名刺交換のメリットについて	<ul style="list-style-type: none"> <li>・manabaのレポート入力を通して、オンライン、オフラインの名刺交換のメリットをそれぞれ理解する。</li> <li>・次時の学習内容を確認する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・机間指導をしながら、レポート入力状況を確認する。</li> </ul>	<b>【思考・判断・表現】</b> ・実際の社会と関連付けて自分の考えを表現できている。 (レポート)	